羅　針　盤　（進 路 だ よ り）

令和５年７月　夏休み直前号
庄和高等学校　進路指導部

＜やるべきこと＋何をやったか＞

１学期が終了し、夏休みがやってきます。この夏をいかに過ごすかで、その後が大きく変わっていきます。学年ごとに課題は異なりますが、それぞれの「なりたい自分」に向けて、「必修（やらなくてはいけないもの）だけでなく、この夏は、＋α（プラスアルファ）の勉強（経験)」をしてください。

例えば…

① 資格（漢検や英検など）取得のためにコツコツ勉強する。
（基礎学力をつける。）

② 新聞を読み、ニュースを聞き、自分の考えを文章で表現する。
（社会の一員であるという意識をもつ。）

③ 進学してみたい大学の入試問題を解いてみる。
（自分が解けないことに気づくことが勉強のスタートです。）

④ 部活動や学校行事に主体的に打ち込む。
（集団の中で自分の役割を見つけ、チーム（部活やクラス）に貢献する。）

夏は、あっという間に過ぎていきますので、今すぐ各自の＋αを見つけ、取り組みを開始して欲しいと思います。学校の授業を一生懸命やるのは当たり前、それ以外にどんな＋αに取り組み、どんな力がついたのかを問われています。

先日、求人票を持参してくださったある企業の採用担当者は、求める人物像を「素直さ・謙虚さ・誠実さ」と「心身の健康」とおっしゃっていました。そしてよく言われている「コミュニケーション能力」とは、楽しい会話ができることではなく、必要な「連絡や報告や相談」をどんな年代の人に対してもできる人、「挨拶など人とのかかわりで大切なマナー（できたらはっきりとした声と笑顔）」のある人、そして「人の話を聞くこと」とおっしゃっていました。こうしたことは、職場だけでなく、家庭や学校でも大切なことですし、日々の心がけで身についていくものです。

進学するにしても就職するにしても一番大切なのは、学校を休まず、授業と部活・行事に全力を尽くすことです。皆さんが希望する進学先や就職先も欠席が少なく、成績が良好、部活動や学校行事の主体的な参加により心身ともに成長した高校生を求めています。

暑さに負けず、おおいに汗をかき、心身ともに実りの秋を迎えることを期待しています。

＜２年生・１年生へ＞

本校では、２年次の５月には、３年次の選択科目の選択があり、２年次の12月には、卒業後の大まかな進路（進学か就職か。進学なら大学・短大かそれとも専門学校か、就職なら民間企業か公務員か）を決め、２年次の２月には、進路希望別の進路学習が開始します。この夏は、是非保護者の方も交え、卒業後の進路について考える時間を取りましょう。不明な点は、いつでも相談してください。

高校３年生を対象とした企業の採用活動が、７月１日に解禁となり、本校にもすでに７００社以上から求人票が届いています。１社で複数の職種や職場の求人をしている企業も多いので、合計では、膨大な数になるでしょう。しかし、実際は、庄和高校生の現状と合わないものもが多く、かなり限定されます。

普通科で学んだ高校生でもできる仕事はたくさんある一方、それは皆さんのやりたい仕事ではないことも多いのです。「こういう仕事をしたい」という夢や希望が具体的にある場合は、それを実現するために必要な資格取得や勉強ができる上級学校（大学や専門学校）への進学が必要です。　その反面、『働く覚悟』があれば、何もできない・知らない高校生を会社の戦力に育てていこうという温かい気持ちの職場もたくさんあります。

進学ではなく就職を選択することは、「あきらめること」ではなく、「働くことを皆より少し早く決断すること」だと考えます。ただし、働いて報酬を得ることは、いい加減な気持ちではできません。就職を選択する人は、「経済的に自立するという強い覚悟」を持ってください。

そして、３年次の７月に職場を見学し説明を受け、８月に採用試験の準備を完成し、９月に試験本番と決まっていますので、遅くとも２年生の３学期には、「働く」という覚悟を決め、３年生に進級すると同時に就職活動（企業研究と試験対策）を開始することが必要です。

また、警察官や消防士などは、公務員試験突破のための勉強あるのみです。高校の授業では学習しない特殊な問題も多いため、１・２年生からの試験勉強が必須です。「１・２年生向けの講座（無料）」の案内を教室と進路室前に掲示してあります。公務員受験を考えている人は、積極的に参加し、３年次９月の公務員試験にチャレンジするか考えてください。挑戦するなら『勉強する覚悟』を決め、秋から始まる「公務員試験対策講座」（無料）への参加を勧めます。

進学希望者は、「何を学ぶために進学するのか」という根本的なところをしっかりと考えてください。そして学校研究と入試突破のために必要な勉強を早く開始しましょう。夏休みからは、２年生や１年生対象のオープンキャンパス（学校説明会）も増えてきます。２年生は、オープンキャンパスへの参加が課題になっています。オープンキャンパスの参加については、すでに学年集会で学習済みです。見学先の選択も重要で、ただやみくもにネットなどで検索して出てきた学校や近さ重視などで自分の可能性を限定せずに「より良く学べる学校」をあらかじめ研究してから訪問することが大切です。皆さんの住む地域は、少し足を延ばせば、各分野において日本で最高レベルの知識や技術を学べる学校も通学圏内です。学費もさまざまな奨学金制度があったり、安い授業料で、技術を身に付け、優良企業への就職をあっせんしてくれる公立の職業訓練校もあります。皆さんの住むこの地域は、丁寧に指導し、より良い就職へ導いてくれる学校がたくさんある恵まれた環境なのです。例えば、「将来、幼児教育に携わりたいけどどんな学校を見に行ったらよいか？」といった質問なら大歓迎です。１・２年生には、じっくり考える時間があります。先延ばしにせず、この夏じっくり考える時間を過ごしてください。

２Ｆの進路資料室には、各学校や企業の資料があります。入り口が空いている時間は、自由に入って大丈夫ですので、是非足を運んでみてください。また、進路室前には、１・２年生にも役立つ情報（無料講座などの案内）も掲示してあります。

＜３年生へ＞

いよいよ１学期の成績も出ました。この夏休みはそれぞれの進路決定のために具体的に動き出すときです。８月中には、受験志望の職場や学校を定め、受験計画を確定し、必要書類の準備や試験対策をして、９月を迎えてください。高校卒業後の道は、一人一人違い、試験日も各々です。担任は、クラス全員の日程をすべて把握することはできません。各自が手帳などを活用し、自分の予定を責任をもって管理してください。ただし、困ったことは、遠慮せずに申し出ること。出願に必要な書類や試験対策（面接練習や小論文指導）も急には対応できませんので、余裕をもって申し出てください。４月の学年集会でも話しましたが、進路活動は、一人の力ではできません。たくさんの人にサポートしていただいていることを忘れずに、応援される人であってください。

［進学の流れ］

※受験する学校は、必ずオープンキャンパスに参加し、報告書を提出すること。
※入試要項を熟読し、受験計画を綿密に立て、保護者の方とも確認しておくこと。
　＊合格した場合は、数日中に入学手続きになるので、入学金などが必要になります。
　＊不合格だった場合は、その後どうするのかあらかじめ決めておくこと。場合によっては、第一希望の合格発表の前に第二希望の学校の出願が必要になる場合もあります。

学校推薦型選抜（指定校推薦・公募推薦）

＊指定校一覧発表　　８月８日（火）１０：００～　進路室前掲示
＊指定校・公募推薦願　提出　９月６日（水）　８：２０〆切厳守
　※９月５日（火）までに提出し、不備などの場合は、６日朝まで
※学校推薦型選抜で推薦されたら、原則的に変更や辞退はできませんので、よく考えて推薦願を提出すること。
＊第１回指定校・公募推薦選考会議　９月１３日（水）
※校内選考が決まった人は、出願し、試験対策（面接や小論文など）をします。
（指定校の書類は、進路指導室に届いているものをお渡します。不明点などは、高校から問い合わせますので、勝手に問い合わせなどしないこと。）

総合型選抜（ＡＯ入試）

＊エントリー前にオープンキャンパスの個別相談が必要な場合が一般的。エントリーする前に担任へ入試届を提出する。（勝手にエントリーしないこと。）
＊出願の許可が出ると受験手続き（正式に出願）となり、比較的早く合格発表となる学校が多いようです。

［就職の流れ］

民間企業

＊「企業見学希望届」提出　　７月１９日（水）提出目安（その後は、希望が決まり次第）
＊企業見学（会社説明会）　　７月下旬から８月中旬（企業の指定した日時）
　※受験する企業が決まったら、「就職推薦願」を提出し、採用試験の準備（履歴書作成・面接練習・筆記試験対策）
　※就職試験は、１社のみしか受験できず、内定をいただいた場合は、辞退できません。
＊「就職推薦願」提出〆切　　８月 18 日（金）１０：００〆切
＊校内推薦選考会議　　８月 22 日（火）
＊採用試験応募　　９月　４日（月）応募書類を各自が郵便局から郵送する。
＊採用試験　　９月１６日（土）～　（企業の指定した日時）
＊採用内定通知　　10 月　１日（日）～
※見学や試験の申し込みなど企業への連絡は、すべて高校から行いますので、勝手に連絡をしないこと。（縁故入社、自己開拓を除く）

公務員試験

＊採用試験申し込み
　※自治体によって期日など違うので、各自、募集要項を見て申し込む。（WEB 出願が多い）
「どの試験を申し込み、いつ試験なのか」担任と公務員担当教諭への報告を忘れずに。
＊採用一次試験　　９月～１０月　（二次試験１０月以降　合否発表 12 月以降が多い。）

進む道は、それぞれ違いますが、庄和高校４２期生は、縁あって一緒に学んでいる仲間です。「進路は団体戦！」、目標に向かってそれぞれが努力することで励ましあい、進路実現に向けて前に進みましょう。進路が早く決まった人は、頑張っている仲間を思いやり、高校生活最後までルールとマナーを守り、高校の学習も手を向かず取り組むこと。一番そばで支えてくれている家族への感謝も忘れずに。

皆さんは、どんな人を応援しますか？　是非、「応援される人」になってください。応援してくれる人はたくさんいます。

＊頑張るためには休息も必要です。栄養と睡眠を大切に！
＊羽目を外さない程度に息抜き（心の栄養）も…。
＊自分の居場所・持ち物の整理整頓、家族の一員としてできる家事を…。